

糖尿病だより

糖尿病で起こりやすい合併症と 心臓や血管の病気

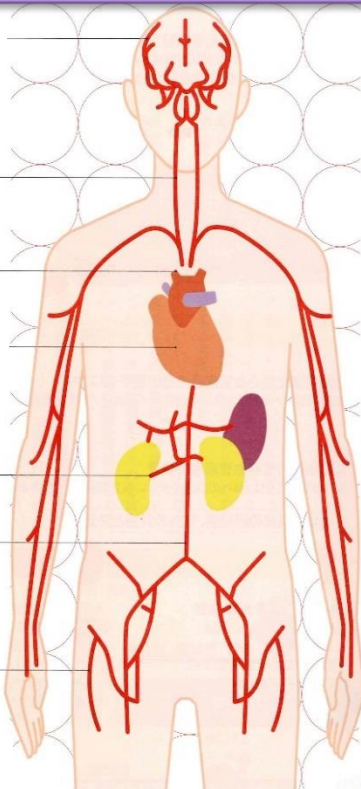
糖尿病と診断されているにも関わらず治療を放置したり治療が不十分だと合併症や動脈硬化性心疾患が引き起こしやすくなります。糖尿病は糖が出る事が重要だと思われがちですが、血管内で糖が上昇する「**高血糖**」が病気の主役です。

急性合併症

- ・ 意識障害
- ・ 感染症
(かぜ・肺炎、虫歯・歯周病、
尿路感染症、皮膚感染症、**新型コロナウイルス感染症など**)

糖尿病大血管症

- 脳出血／脳梗塞
／認知症
- 頸動脈プラーク
- 大動脈瘤
- 狭心症／心筋梗塞
／不整脈／心不全
- 腎硬化症／
慢性腎臓病
- 大動脈瘤／
大動脈解離
- 閉塞性動脈
硬化症／足壊疽

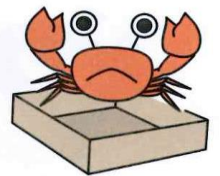


慢性合併症(併存症含む)

- ・ 神(し)経障害
- ・ 網(め)膜症
- ・ 腎(じ)症
- ・ 梗(こ)塞<心不全・心血管疾患>
- ・ (が)ん
- ・ 認(に)知症
- ・ 歯(は)周病
- ・ 骨(こ)折転倒



しめじ



こがにはこ

★糖尿病大血管症の予防★

10年～数十年の長期間で引き起こします

血糖値、血圧、脂質(善玉・悪玉

コレステロール・中性脂肪)体重、禁煙

= **包括的リスク管理**を行なう必要があります。

食事・運動療法・禁煙などの生活習慣改善に加えて最適薬物療法と呼ばれる心血管疾患予防に根拠のある薬剤が必要になることが多いです。

※月刊糖尿病ライフさかえ 2022年5月号より引用